

アームダンパーの効果(9)

—ThorensTD124(5)—

1. 始めに

ThorensTD124 のアーム RMG-212 において 75 回転盤と 45 回転盤によりアームダンパーの効果を確認します。

2. アームダンパーの試聴計画

今回使用するのは、前報(7)で製作した手芸用フェルト製のアームダンパーです。

またスピーカーは JBL4350A を使用します。

音源は、下記の 78 回転盤と 45 回転盤を使用します。78 回転盤はベースなどの音質の確認ですが、45 回転盤はヴァイオリンのソロなので低音は入ってなく、アームダンパーが悪影響を及ぼしていないかの確認のためです。

ウルトラアートレコード UA1004 (78 回転盤)

Oh lady be good 他

小川理子(ピアノ)他

ドイツグラモフォン 4864177(45 回転盤)

ウジェーヌ・イザイ 6つの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ

ヒラリー・ハーン (ヴァイオリン)

3. アームダンパーの試聴結果

小川理子盤は 78 回転盤のため、目視でもシェルとアームの左右、上下の揺れが分かります。

アームダンパーありでは、ピアノの打鍵、ドラムス、ギターのパICKのアタック感が向上します。ベースは明瞭になり、音階把握がしやすくなり、ボーカルのハスキーの程度が明瞭になり、サックスの音が澄んできます。

一方、45 回転盤のヒラリー・ハーン盤では、目視でシェルとアームの左右、上下の揺れがほとんどありません。アームダンパーありなしで音質の変化はなく、効果がないうるか、倍音の伸びが抑制されるとかの、これといった悪い影響を認めませんでした。なお、JBL4350A のツイーターは 2405 ですが、その上に、スーパーツイーターとして Pioneer PT-R7 と Take T BAT1 を付加しており、イザイのような曲でも聴きやすくなっています。

4. まとめ

78回転盤の小川理子盤では効果を認め、45回転盤のヒラリー・ハーン盤では、効果がないというか、ダンプの行き過ぎのような悪影響も認めませんでした。

以上